

科目名 (科目番号)	キャリアデザイン入門 (時間割参照)	教員名 吉田和美 小川愛里 他	学科等	看護	必修	履修年次	1
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
			授業形態	演習	オフィスアワー		
授業概要	看護職を志したきっかけを思い出し、未来に向けて自分自身の看護職としてのキャリアを思い描くとともに、生活者としての調和を保ちながら人間としての成長をめざす過程をデザインできることを目標とする。また、看護のプロフェッションとして育つために、知識の獲得方法とその活用における情報リテラシーおよびスタディスキルを身につけ、継続的に自己研鑽していく動機づけとなるよう、演習を中心に学修を進める。						
目的・目標	目的:①生涯学習を可能とするために、知識の獲得方法とその活用における情報リテラシーおよびスタディスキルを身につけ、継続的に自己研鑽していく動機づけとなるための知識と方法について理解する。②なりたい理想の看護師像を思い描きながら自己を振り返り、看護職を目指す者として生活者としての調和を保ちながら、人間としての成長を目指す過程がデザインできる。 目標:①キャリアデザインについて考えることができる。②スタディ・スキルを身につけることができる。③スチューデント・スキルを身につけることができる。④プロフェッショナリズムについて知ることができる。⑤自分自身のキャリア・デザインについて考えることができる。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	生涯学習を可能にする基盤	到達目標:大学での学修と生涯学習の必要性を理解することができる。 学習内容:基礎教育と継続教育について知り、看護教育における3ポリシーとコンピテンシー基盤型教育について学修する。				
	2	生涯学習の内容と方略①	到達目標:環境や現状に対して批判的な視点を持ち、新たなものを創り出す意欲があり、学ぶことに興味を示し行動できる。 学習内容:学修に対する態度(批判的思考・創造・柔軟・好奇心・活動)を学修する。				
	3	生涯学習の内容と方略② 「学び」とは	到達目標:「学びの共同体」について知り、仲間と共有し研鑽することにより、学修を継続できる。 学習内容:経験したことを省察でき、協働学習について学修する。				
	4	生涯学習の内容と方略③ 情報リテラシーと文献検索	到達目標:情報リテラシーとインターネットの活用方法、論文の読み方と文献の検索方法が理解できる。 学習内容:情報リテラシー、適切なICT媒体を活用し文献の入手方法について演習を通して学修する。				
	5	自己研鑽の継続と探求① レポートの書き方	到達目標:レポートの書き方について理解できる。 学習内容:レポートと作文・感想文との違い、テーマと構成、引用文献の書き方について学ぶ。				
	6	自己研鑽の継続と探求② レポートの評価と点検、推敲	到達目標:適切な助言・フィードバックなどをとおして主体的に学ぶ姿勢を獲得できる。 学習内容:作成したレポートの評価と点検、推敲について学修する。				
	7	プロフェッショナルとして自己研鑽する姿勢① プロフェッショナリズム	到達目標:専門職として身につけなければならない能力について理解できる。 学習内容:専門職とは何か、チーム医療における看護師の役割を学び、プロフェッショナリズムの3つの要素を学修する。				
	8	プロフェッショナルとして自己研鑽する姿勢② 社会人基礎力	到達目標:キャリアデザインに必要な力が理解できる。 学習内容:社会人基礎力、基礎的・汎用的能力について学修する。				
	9	プロフェッショナルとして自己研鑽する姿勢③ ポートフォリオの活用	到達目標:パーソナルポートフォリオ、ワーキングポートフォリオについて知り、大学生活、将来について考えることができる。 学習内容:自分の歩む道をデザインすること、ポートフォリオの活用について学修する。				
	10	ディスカッション・スキル①	到達目標:ディスカッションの目的・意義について基本的な方法が理解できる。 学習内容:ディスカッションの準備(テーマの設定、事前学習、論点)について学修する。				
	11	ディスカッション・スキル②	到達目標:ディスカッションを論点に沿って実践し振り返り、テーマに沿って様々な角度から考えることができる。 学習内容:ディスカッションの実践方法、自己の課題の明確化について学修する。				
	12	プレゼンテーションスキル①	到達目標:プレゼンテーションの目的、意義、基本的なスキルが理解できる。 学習内容:効果的に伝えるスキルについて学修する。				
	13	プレゼンテーションスキル②	到達目標:効果的なプレゼンテーションの方法について理解できる 学習内容:プレゼンテーションの実践を通して、効果的に「見せるスキル」について学修する。				
	14	プレゼンテーションスキル③	到達目標:効果的に「伝える」「見せる」スキルを活用したプレゼンテーションができる。 学習内容:テーマに沿ったプレゼンテーションについて学修する。				
15	キャリアビジョンや目標の設定	到達目標:看護キャリアのデザインについて理解できる。 学習内容:授業全体を通して自己の課題を明らかにし、キャリアアンカー、キャリアパス・キャリア開発について学修する。					
成績評価の方法・基準	課題・レポート100% (対面時・オンライン共通)						
教科書	看護学生のためのよくわかる大学での学び方		前原澄子			金芳堂	
参考図書	知へのステップ第4版 思考を鍛える大学の学び入門		学習技術研究会 井下千似子			くろしお出版 慶應義塾大学出版会	
教員からのメッセージ	毎回授業内に小レポートを行います。小レポートはコメントを付して授業内で返却します。 昨年度の授業評価アンケート結果に基づく改善を施します。 この授業は、総合病院、大学病院で実務経験のある看護師がこの授業を担当します。 オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知します。						

科目名 (科目番号)	()	教員名		学科等			履修年次	
				曜日・時限等	時間割表参照		単位数	
				授業形態		オフィスアワー		
授業概要								
目的・目標								
準備学習								
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
成績評価の方法・基準								
教科書								
参考図書								
教員からのメッセージ								

科目名 (科目番号)		()	教員名		学科等			履修年次	
					曜日・時限等	時間割表参照		単位数	
					授業形態		オフィスアワー		
授業概要									
目的・目標									
準備学習									
授業計画	回	授業項目		到達目標・学習内容					
	1								
	2								
	3								
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								
	13								
	14								
	15								
	16								
	17								
	18								
	19								
	20								
21									

	22			
	23			
	24			
	25			
	26			
	27			
	28			
	29			
	30			
成績評価の方法・基準				
教科書				
参考図書				
教員からのメッセージ				

科目名 (科目番号)	()	教員名		学科等			履修年次	
				曜日・時限等	時間割表参照		単位数	
				授業形態		オフィスアワー		
授業概要								
目的・目標								
準備学習								
授業計画	授業項目		到達目標・学習内容					
成績評価の方法・基準								
教科書								
参考図書								
教員からのメッセージ								